平成26年度

## 施策評価マネジメントシート(平成25年度の実績評価)

記入年月日

平成 26 年 6 月 6 日 施策No. 政策名 主管課長名 大関 輝夫 快適で潤いのある生活環境づくり 主管課 生活安全課 402 施策名 防犯及び消費生活対策の推進 関係課 学校教育課、生涯学習課、企画課

#### 1. 施策の目的と成果把握

	施策の対象	対象指標名	単位	区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
		①桜川市人口	人	見込値			45,122	44,571	44,020	43,469	42,920	42,337
				実績値	46,575	45,673	45,105	44,449	43,826			
	•市民			見込値								
	11724			実績値		_						
				見込値								
E				実績値								
	施策の意図	成果指標名	単位	区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
١		①市内の犯罪発生件数(1~12月)	件	目標値			675	650	625	600	575	550
的	গ	S ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (		実績値	605	658	495	346	350			
	・犯罪による被害から守	②犯罪に不安を感じている市民の割合		目標値			50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
	る。 ・犯罪被害や消費者被			実績値	58.7	59.9	53.9	54.7	55.0			
	*犯罪被害や何貫有被	③地域における自主的な防犯団体数	団体	目標値			13	15	17	19	21	23
	[ [ [ [ [ ] ] ] ] ] ] [ [ [ ] ] ] ] [ [ ] ] [ [ ] ] [ ] ] [ [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ [ ] ] [ [ [ ] ] [ [ [ ] ] [ [ ] ] [ [ [ [ ] ] [ [ [ ] ] [ [ [ [ ] ] [ [ [ [ ] ] [ [ [ [ ] ] [ [ [ [ ] ] [			実績値	10	11	13 530	15 560	17 590	620	650	680
		④消費生活センターへの相談回数	回	目標値 実績値	267	430	500	516	590 485	620	000	680
-				<b>夫</b> 棋胆	201	430	500	516	400			
	成果指標設定の考え方	○『犯罪被害にあわないようにする』に対 ②「犯罪に不安を感じている市民の割合 ○現時点においては、『消費者被害にあ 件数」が増えることとする。これにより消費	」が減る わない。	と思われる ようにする』	。 に対する成:	果指標は、泊	肖費生活セ					
	成果指標の把握方法と 算定式等	○対象の桜川市人口は毎年10月1日現 ○市内の犯罪件数は警察署調べ ○「犯罪に不安を感じている市民の割合 ○「自主防犯団体数」「消費生活センター	」は市民	アンケート		見データ						

### 2. 施策の役割分担と状況変化

	2021	(0) 反剖力 恒 2 (水) 发 化	
		1)住民(事業所、地域、団体)の役割(住民や地域、行政と協働でやるべきこと)	2)行政の役割(市がやるべきこと、県がやるべきこと、国がやるべきこと)
	割ハ	<ul><li>○不審者などの発見・監視を行い、特に児童の安全の確保に地域で取り組む。</li><li>○正しい消費知識を習得し、消費上のトラブルに巻き込まれないようにする。</li></ul>	<ul><li>○地域における自主的な防犯活動等に対する支援を行う。</li><li>○警察署や学校、地域の関係団体と連携し、地域における防犯・監視体制の強化を図るととして、防犯意識の啓発に努める。</li><li>○市民への情報提供及び広報活動(広報車・防災行政無線・チラシ等)に努める。</li><li>○消費生活センターにおける相談対応を充実する。</li></ul>
Ī		3)施策を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は今後どのように変化するか?	4)この施策に対して住民、議会からどんな意見や要望が寄せられているか?
		○犯罪の種類が多種多様で高度化している。 ○家庭や地域が教育してきたことを学校が教育している。これまで自分たちでやってきたことを 行政や教育機関に任せている。規範意識が低下している。	○市民アンケートによれば、「犯罪被害にあうかもしれない不安を感じていますか」に対し、25年度は55.0%と半数以上の方が不安を感じている。 ○市民から、屋外の防犯カメラ、防犯灯の設置要望が多い。 ○満足度・優先度とも比較的高い施策分野となっている。 ○住民から空き家に対する適正な管理が要望されている。

# 3. 基本事業の目的と指標

	基本事業名	対象	意図	成果指標	区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
T	防犯意識の向上	市民	防犯に対する意識	<b>和罪於生化粉</b>	実績値	658	471	346	350			
(I)	めた忌戦の向工	111120	を高める	<b>元</b> 邦元王 广	件	050	411	340	330			
1	防犯体制及び施設 の充実	市民	犯罪が発生しにく	地域における自主的な防犯団	実績値	11	13	15	17			
۷	の充実	関係機関	い環境をつくる	体数	団体	11	13	10	11			
				消費生活センターへの相談件	実績値	194	200	212	210			
1	消費生活対策の推 進	市民	消費者被害にあわ	数	件	194	200	212	210			
3	進	関係機関	ないようにする	相談回数	実績値	430	500	516	485			
				和吹巴敦	回	430	500	510	460			

### 4. 施策のコストの実績(施策を構成する事務事業シートより積算)

	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度予算
	①本施策を構成する事務事業の数	件	12	13	13
	②施策事業費(一般財源以外)	千円	2,298	7,436	9,317
施策の	③施策事業費(一般財源)	千円	9,288	9,662	9,209
コスト	④施策事業費の計(②+③)	千円	11,586	17,098	18,526
	⑤施策人件費(事務事業の人件費合計)	千円	11,585	9,801	9,341
	⑥ 計 (④+⑤)	千円	23,171	26,899	27,867

## 5. 施策に関連する主要事業等

	区 分	事務事業名	摘 要
	桜川未来プロジェクト	空き家利活用検討事業	H26優先度上位
関連する	事務事業	防犯施設整備事業	H25貢献度上位、H26優先度上位
事務事業	事務事業	消費者行政事業	H25貢献度上位、H26優先度上位
	事務事業	自主防犯活動組織育成事業	H25貢献度上位

														197	市行政評価に	, _
	施策番	号	402		施策名		ß	坊犯及び消費生活対	策の推進		主管課			生活安	全課	
6.	施策の	成果水準とそ	の背景・	要因												
1)-	-①現状	の成果水準	と時系列	比較(	現状のか	k準は以前	からみて	成果は向上したのか	、低下したのか、	その要因	は?)					
		成果がか	なり向上	-L <i>t</i> -				✓ 成果がどちらかと	いえば向上した		1	成果	がほとんどす	きわらない	(横ばい状態)	
実績	<b>績比較</b>	成果がと			ば低下した	<u>-</u>		成果がかなり低っ								
							度495件、	24年度は346件と、25年		_ている。要	因としては	は、防犯カ	メラを設置した	ことにより、	自転車盗難件数	が減少し
								識が向上していることな。 %、22年度は59.9%、23					と前年から0:	3ポイントト:	がった 佐鉄として	7和罪に
		対し、不安に原	感じている	割合が	半数以上	いると考えら	oれる。									
								図るための自警団の結月 ことで17団体となった。	成により活発になっ	てきており、	. 21年度に	4団体新	規結成され10	)団体となり	、平成22年度に1	団体、23
	•	・消費生活セン	ンターが平	区成21年	F6月に開き	設され、22年	F度は430	回(内新規相談194件)、 としては、相談員の瞬時								
		繋がったと考え	えられる。												,	
		<ul><li>・行政区を中心る。</li></ul>	心に防犯オ	ドランテ	イア団体の	の設立が浸っ	透してきて	おり、また防犯連絡員に	よる防犯パトロール	レなどにより	防犯意識	が向上し	ていることなど	も犯罪発生	率低下の一因と	考えられ
			舌センター	-の名前	も少しず	つではあるカ	が周知され	てきたため、犯罪発生を	と事前に阻止するこ	ともできて	きている。					
	@# <b>#</b>	日振の法士	AL YET													
1)-	②队果	目標の達成						<u> </u>			- II					
実績	<b>績比較</b>	=	大きく上回					目標値のすべてが				=-	の成果指標で			
			おりの成果			05年中の日	抽点ならり		目標値を下回った		. riel - 4-		の成果指標	で目標値を	下回った	
								牛に対し、実績値350件。 50%に対し、実績値55.0				)				
	背景							し17団体と目標値どおり 団に対し485回と105回目								
	•	犯罪の発生件	数など大口					じている市民の割合は目		はいが、これ	は全国的	な犯罪の	内容が高度化	・複雑化し	ていることなどが原	原因では
		ないかと思われ		談件数	も目標値を	を下回ってい	る要因と	しては、毎月「くらしのか	わら版」を全戸配布	Fし周知活動	めを行って	いることて	、事前防止と	消費者意識	我の向上に繋がっ?	たと考え
		られる。														
0)/	(th ca /+ 1	しの比較 /19	_n+ m-	и г	10 TH	1. Uz a = ==	田小淮山	トランのかばいのか	プロ北見 亜田山	H-0.)						
2)1	他団体と	_					果水準は	は高いのか低いのか、		- ,	. 1				_	
実績	績比較 -	✔ 他の自治					_	他の自治体よりどな			6	他の	自治体とほぼ	司水準であ	<u>る</u>	
						い水準であ		【】他の自治体よりかね は、筑西市8.4%減、結場			: l.+x71	\Z -3? - 4V	III 士/士07 00/	1.74 1.46 #5	マ! 上幅に述い	1 71 \
	背	る。														
		<ul><li>・茨城県消費を</li><li>る。</li></ul>	生活センタ	メーによ	こると、茨城	は県全体でH	H25年度の	相談件数は平成24年度	ほに比べ1296件増力	加している。	要因として	には健康的	を品送り付け記		り背景にあると言	われてい
	要															
	因															
0)1																
3)1	住民の其	期待水準との	)比較((	住民の	期待より	見も高い水準	隼なのか	同程度なのか、低い	へのか)、その他の	D特徴は?						
		期待水準との 市民の期					隼なのか	同程度なのか、低い 市民の期待よりどな			1.	市民の	り期待とほぼ	司水準であ	<b></b>	
	績比較	市民の期間市民の期間	待よりかた 待よりどち	い高い ららかと	ヽ水準であ いえば低∪	るい水準であ	る	▼ 市民の期待よりどす     市民の期待よりかす	ららかといえば高い なり低い水準である	水準である る	5				გ	
	績比較 背	□ 市民の期 □ 市民の期 毎年、防犯ボ	待よりかな 待よりどち ランティア	より高い ららかと 団体が	ヽ水準であ いえば低い 結成され	る い水準であっ ている。多く	るの団体は「	▼ 市民の期待よりどす	ららかといえば高い なり低い水準である	水準である る	5				<b>ర</b>	
	績比較 背	□ 市民の期 □ 市民の期 毎年、防犯ボ 防犯カメラの記	待よりかな 待よりどち ランティア	より高い ららかと 団体が し罪抑止	い水準であ いえば低い 結成されて に効果が	る い水準であ ている。多く びあり住民の	る の団体は「 期待は高い	<ul><li>✓ 市民の期待よりどす</li><li>□ 市民の期待よりかす</li><li>子どもを守る」ということ</li></ul>	ちらかといえば高い なり低い水準である をメインに活動して	<b>水準である</b> る おり、防犯が	意識が高力	易してきて	いると考えられ	1る。	<b></b>	
	績比較 背景 ・特	□ 市民の期 □ 市民の期 毎年、防犯ボ 防犯カメラの記	待よりかな 待よりどち ランティア	より高い ららかと 団体が し罪抑止	い水準であ いえば低い 結成されて に効果が	る い水準であ ている。多く びあり住民の	る の団体は「 期待は高い	<ul><li>✓ 市民の期待よりど1</li><li>□ 市民の期待よりかれる</li><li>子どもを守る」ということいるえられる。</li></ul>	ちらかといえば高い なり低い水準である をメインに活動して	<b>水準である</b> る おり、防犯が	意識が高力	易してきて	いると考えられ	1る。	<u>ā</u>	
	績比較 背 景	□ 市民の期 □ 市民の期 毎年、防犯ボ 防犯カメラの記	待よりかな 待よりどち ランティア	より高い ららかと 団体が し罪抑止	い水準であ いえば低い 結成されて に効果が	る い水準であ ている。多く びあり住民の	る の団体は「 期待は高い	<ul><li>✓ 市民の期待よりど1</li><li>□ 市民の期待よりかれる</li><li>子どもを守る」ということいるえられる。</li></ul>	ちらかといえば高い なり低い水準である をメインに活動して	<b>水準である</b> る おり、防犯が	意識が高力	易してきて	いると考えられ	1る。	3	
実統	績比較 背景・特徴	□ 市民の期 □ 市民の期 毎年、防犯ボ 防犯カメラの記	待よりかな 待よりどち ランティア! 殳置は、犯 ターについ	まり高い ららかと 団体が に罪抑止 いては、	い水準であ いえば低い 結成されて に効果が 、出前講座	い水準であっている。多くでいる。多くであり住民の意とを積極的に	る の団体は「 期待は高い こ行い、毎	☑ 市民の期待よりどす  □ 市民の期待よりかい 子どもを守る」ということ いと考えられる。 月発行している「くらしの」	ちらかといえば高い なり低い水準である をメインに活動して	<b>水準である</b> る おり、防犯が	意識が高力	易してきて	いると考えられ	1る。	3	
実統	横比較 背景・特徴 施策の別	□ 市民の期 □ 市民の期 毎年、防犯ポポ 防犯カメラの記 消費生活セン 成果実績にな ・25年度は、「	待よりかな 待よりどち ランティア「 受置は、犯 ターについ 村しての、 高齢者」「!	<b>56かと</b> 団体がいては、 <b>これま</b> 幼児・リ	い水準であ いえば低い 結成されて に効果が 、出前講座	い水準であっている。多くであり住民のでを積極的になる。ないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	る の団体は「 期待は高い こ行い、毎」	☑ 市民の期待よりどす  □ 市民の期待よりかい 子どもを守る」ということ いと考えられる。 月発行している「くらしの」	ちらかといえば高い なり低い水準である をメインに活動して。 かかわら版」により、『	水準である。 る おり、防犯が 市民の消費	意識が高する	場してきてベルが上	いると考えられ	าร.		る」を重
実統	横比較 背景・特徴 施策の別	□ 市民の期 市民の期 毎年、防犯ボ 防犯カメラの 消費生活セン 成果実績に ・25年度は、「 点意図として <sup>3</sup>	待よりかな 待よりどち ランティア「 受置は、犯 ターについ 対しての、 高業を行っ	なり高い ららかと 団体がが出まれては、 これま かた。	い水準であいえば低い 結成された。 に効果が、出前講座 に変更が、出前講座	い水準であっている。多くにあり住民の。 を積極的に な取り組み な取り組み	る の団体は「 期待は高い こ行い、毎」 (事務事: 象に、「防が	☑ 市民の期待よりどう 市民の期待よりからする。」とするうということいる。 月発行している「くらしの」 業)の総括	ちらかといえば高いなり低い水準であるをメインに活動して、かかわら版」により、「	○水準である る おり、防犯: 市民の消費 こ管理する」	意識が高まる意識と	易してきてベルが上	いると考えられ	である。		る」を重
実統	漬比較 背景・特徴 施策のが	□ 市民の期 □ 市民の期 毎年、防犯ボ 防犯オメラの記 消費生活セン 成果実績にな ・25年度として。 点意務事業の記 ・1防犯施設整	待よりかな 待よりどち ランティアリ 安置は、犯り サしての、 「こった での、 「こった での、 での、 での、 での、 での、 での、 での、 での、	はり高い あらかと 団体が止は、 なったのに は通学	い水準であ いえば低い 結成されてには効果が 、出前講座 をでの主な 見童・生徒 果から、25 路の防犯	い水準であっている。多くであり住民の。 を積極的に な取り組み 」を重点対 が は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	るの団体は「期待は高いこでい、毎 (事務事: (事務事: 煮駅に、「防砂・ で、「防砂・ で、「防砂・ で、「防砂・ ・ で、「 ・ で、「 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	■ 市民の期待よりどう     市民の期待よりから     干ともを守る」ということ っと考えられる。 月発行している「くらしの  **)の総括  □施設や設備を整備する  **  **  **  **  **  **  **  **  **	ちらかといえば高いなり低い水準であるをメインに活動して、かかわら版」により、「 のかわら版」により、「 のかわら版」により、「 のかわら版」により、「 のかわら版」により、「 のかわら版」により、「	<ul><li>水準である</li><li>おり、防犯:</li><li>市民の消費</li><li>ご管理する」</li><li>業」「自主防きた。また、。</li></ul>	意識が高まます。 ・ 本意識レ 「地域での ・ たれ活動終 各行政区:	場してきて ベルが上 D防犯活動 は織育成望の	いると考えらがったと考えらがったと考えらがったと考えらがったと考えらがったようによった消がであった防犯が	れる。 われる。 費者被害に 。 Tなどについ	あわないようにす	た。
7. :	情比較 背景・特徴 施策のが	□ 市民の期 市民の期 毎年、防犯示 防犯カメラの 消費生活セン 成果実績は、で ・息意図として3 ・事務事業との ・「防犯権 で ・「防犯権 で ・「た」。	待よりかな 待よりどち ランティアア 役置は、犯 対しての、 対しての、 前事業を行った が 事業を行った で 事業と は事業と は いす。 は いず は いず は いず は いず は いず に り に り に り に り に り に り に り に り に り に	なり高いと あらかとがが非ない。 これまり。 かたの。結学では、 は毎月「く	い水準であ いえば低低 結成されて に対果が 、出前講座 をでの主な 見童・生徒 果から、25 路の防犯力 らしのかよ	い水準であっている。多くにあり住民の。 な取り組みは はな取り組みは はな取り組みは は、 は、 な取り組みは は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	るの団体は「期待は高い 関係では、毎 (事務事) (事務事) (事務事) (事務事) (事務事)	<ul> <li>✓ 市民の期待よりどう</li> <li>→ 市民の期待よりから</li> <li>→ 子どもを守る」ということと考えられる。</li> <li>月発行している「くらしの</li> <li>業)の総括</li> <li>・ 心臓を整備する</li> <li>・ 薬は「防犯施設整備事業を羽黒駅にも防犯カメラ</li> <li>・ 査座や出前相談を実施し</li> </ul>	ちらかといえば高い なり低い水準である をメインに活動して、 かかわら版」により、「 のかわら版」により、「 できま家を適正に 業」「消費者行政事ま 設置など実施してき たことで、市民が消	小水準である  5  「おり、防犯」 市民の消費  「管理する」  業」「自主  、また、。また、。また、。  消費	を 意識が高 ・ ・ ・ を ・ を を の 上 さ を を の し さ を の に ら に の に の に の に ら に の に の に の に の に の に の に の に の に の に る に の に る に の に る に の に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	場してきて ベルが上 つ防犯活動育成望の は総育変費生	いると考えられったと考えられったと考えられったと考えられったと考えられったと考えられったができます。	れる。 われる。 費者被害に 。 、 、 、 、 、 、 れる。	あわないようにす いても設置を行った 場所として定着さ	た。
7. :	情比較 背景・特徴 施策のが	□ 市民の期 □ 市民の期 毎年、防シラの記 毎年、防シラの記 前費生活セン 成果実績に文 ・25年度はとしての ・1所費 ・1所費 ・1所費 ・1所費 ・1所費 ・1所費 ・1の記 ・1のこ	待よりかな 待よりどち ランティア「 みと と のしての、 一のしの、 一のしの、 一のしの、 一のしの、 一のしの、 一のしの、 一のしの、 一のしの、 一のしの、 一のしの、 一のし	より高いと あらかとが がは、 はのたの は毎月「 なりた。 は毎月「 なりた。 は毎月「 なりた。 は毎月「 なりた。 は毎月「 なりた。	い水準であ いえば低低 結成されて に対果が 、出前講座 をでの主な 見童・生徒 果から、25 路の防犯力 らしのかよ	い水準であっている。多くにあり住民の。 な取り組みは はな取り組みは はな取り組みは は、 は、 な取り組みは は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	るの団体は「期待は高い 関係は高い、毎 (事務事 象に、「防る ・ た事務事 行し出前請	■ 市民の期待よりどう     市民の期待よりから     干ともを守る」ということ っと考えられる。 月発行している「くらしの  **)の総括  □施設や設備を整備する  **  **  **  **  **  **  **  **  **	ちらかといえば高い なり低い水準である をメインに活動して、 かかわら版」により、「 のかわら版」により、「 できま家を適正に 業」「消費者行政事ま 設置など実施してき たことで、市民が消	小水準である  5  「おり、防犯」 市民の消費  「管理する」  業」「自主  、また、。また、。また、。  消費	を 意識が高 ・ ・ ・ を ・ を を の 上 さ を を の し さ を の に ら に の に の に の に ら に の に の に の に の に の に の に の に の に の に る に の に る に の に る に の に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	場してきて ベルが上 つ防犯活動育成望の は総育変費生	いると考えられったと考えられったと考えられったと考えられったと考えられったと考えられったができます。	れる。 われる。 費者被害に 。 、 、 、 、 、 、 れる。	あわないようにす いても設置を行った 場所として定着さ	た。
実料のおります。	情比較 背景・特徴 施策のが 年取況と	□ 市民の期 市民の期 毎年、防犯が消費生活でン ・25章窓務事施者では、「このが選挙を表す。 ・事防犯者ができます。 ・15消費を表する。	待よりかな 待よりどと ランティア犯 ウンティア犯 ウンティア犯 である。 は、 でする。 は、 でする。 は、 でする。 は、 でする。 は、 でする。 は、 でする。 は、 でする。 は、 でする。 は、 でする。 は、 でする。 です。 でする。 です。 でする。 です。 でする。 で。 で。 で。 で。 で。 で。 で。 で。	はり高いと あらかが加は、 こ幼たのの通りでは、 なりたのの通りでは、 なりた。のができますが、 なりた。のができますが、 なりた。のができますが、 はいまが、 はいまがもが、 はいまがもが、 はいまがもがも	ハ水準であ いえば低い は成された。 には効果流 には効果満座 を可主を を見電・生徒 というのかな をしのかな をしいのかな をしいなな というでは というである。 というである。 というでは というである。 というでは というで というで というで というで というで というで というで というで	い水準であったいる。多くい水準であった。多くいなり住民の。 な取り組みが は年度貢献している。 は年度貢献している。 は年度貢献している。 は年度貢献している。 は年度可能している。 は単位で、 に運動や街頭	るの団体は高い 切りでは、毎 (事務事: (事務事: (事務の) (事務の) (事務の) (事務の) (事務の) (事務の) (事務の) (事務の) (事務の) (事務の) (事務の) (事務の) (事務の) (事の) (事の) (事の) (事の) (事の) (事の) (事の) (事	▼ 市民の期待よりどう     市民の期待よりどう     市民の期待よりから     子どもを守る」ということ     ンと考えられる。     月発行している「くらしの     業)の総括     ①施設や設備を整備する     業は「防犯施設整備事ま     き可以下の記した。     まで、出前相談を実施し     かとして結成の推進を行・     ことなどを実施し啓発を・	ちらかといえば高いなり低い水準であるをメインに活動して、かかわら版」により、「 あ」「空き家を適正に 業」「消費者行政事き 設置など実施してき たことで、市民が消 っている。本年度も 行ってきた。	小水準である 5 5 たまり、防犯が 市民の消費 業」「自主し、 業」「自主し、 者者意識 、2団体結成	意識が高清 者意識レイ おり おり おり おり と と と と と と と と と と と と と と	場してきて ベルが上 つ防犯活動育成望の は総育変費生	いると考えられったと考えられったと考えられったと考えられったと考えられったと考えられったができます。	れる。 われる。 費者被害に 。 、 、 、 、 、 、 れる。	あわないようにす いても設置を行った 場所として定着さ	た。
実料のおります。	情比較 背景・特徴 施策のが 年度組	■ 市民の期期 市民の期期 再	待よりかな 待よりがな 持った ランピター 村 高事質献事業 日本の 大 一 で の 大 一 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	らかとが止は、 はず、 業は は本が、 業は は、 まず、 、業は は、 まず、 、業は に、 まず、 、業は に、 まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず	ハ水準であいた。 いえば低い にいえば低い にはは、出前に に、出前に をでの主た。 と、25 とのいのかれ を いのいでは で を と、25 と に と、25 と に し、は に で で いっして に な り に り に り に り に り に り に り に り に り に	るい水準であっている。多くのはあり住民のは は取り組みがは、 は取り組みがは、 は下を重点が は下を重点が は下を重点が は下を重めてで、 に 運動地でで、 に 運動地でで、 で で 現在できる。	る の団体は高い (事務事) (事ないべっしい。) (事ないべっしい。) (事ないべっしい。) (事ないべっしい。) (事ないべっしい。) (事ないべっしい。) (事ないべっしい。) (事ないべっしい。) (事ないべっしい。) (事ないべっしい。) (事ないべっしい。) (事ないでっしい。) (事ない。) (。) (。) (。) (。) (。) (。) (。) (。) (。) (	☑ 市民の期待よりどで     市民の期待よりどで     市民の期待よりからで     市民の期待よりからこというこという。と考えられる。 月発行している「くらしの     業)の総括     但施設や設備を整備する     業は「防犯施設整備事ま     き羽黒駅にも防犯施設整備事ま     き羽黒駅にも防犯施設整備事ま     きいまして結成の推進を行     っとして結成の推進を行     っとしておいるが必要を     ある。	ちらかといえば高いなり低い水準であるをメインに活動して、かかわら版」により、「 る」「空き家を適正に 業」「消費者行政事 設置など実施してきたことで、市民が消っている。本年度も 行ってきた。 丁1基につき1000円	小水準である 5 おり、防犯: 市民の消費 で管理する」 業」「自主に、 当費者意識 2.2団体結成 日を助成して	意識が高清をできる。 おおでは できる かんてい となり かんしい といる。	易してきて ベルが上 D防犯活動 自織育成製 から消費生 よ、消費生 ずつでは	いると考えられ がったと考えられ かの推進」「消 事業」であった うあった防犯が 活センターは あるが、防犯が	れる。 費者被害に ・ ・ ・ ・ ・ がなどについ ・ 相談できる 意識の高揚	あわないようにす いても設置を行った。 場所として定着さ につながった。	た。 せてき
実料のおります。	情比較 背景・特徴 施策のが 年取況と	■ 市民の期期 市民の期期 再	待よりかな 待よりがな 持った ランピター 村 高事質献事業 日本の 大 一 で の 大 一 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	らかとが止は、 はず、 業は は本が、 業は は、 まず、 、業は は、 まず、 、業は に、 まず、 、業は に、 まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず	ハ水準であいた。 いえば低い にいえば低い にはは、出前に に、出前に をでの主た。 と、25 とのいのかれ を いのいでは で を と、25 と に と、25 と に し、は に で で いっして に な り に り に り に り に り に り に り に り に り に	るい水準であっている。多くのはあり住民のは は取り組みがは、 は取り組みがは、 は下を重点が は下を重点が は下を重点が は下を重めてで、 に 運動地でで、 に 運動地でで、 で で 現在できる。	る の団体は高い (事務事) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないでっした。) (事ない。) (事ないで。) (事ないで。) (事ない。) (事な	□ 市民の期待よりどう □ 市民の期待よりどう 一 市民の期待よりから 子どもを守る」ということ いと考えられる。 月発行している「くらしの  業)の総括 □ 施設や設備を整備する 業は「防犯施設整備事ま き羽黒駅にも防犯カメラ 春座や出前相談を実施し いとして結成の推進を行 ーンなどを実施し啓発を 管理助成として、防犯丸	ちらかといえば高いなり低い水準であるをメインに活動して、かかわら版」により、「 る」「空き家を適正に 業」「消費者行政事 設置など実施してきたことで、市民が消っている。本年度も 行ってきた。 丁1基につき1000円	小水準である 5 おり、防犯: 市民の消費 で管理する」 業」「自主に、 当費者意識 2.2団体結成 日を助成して	意識が高清をできる。 おおでは できる かんてい となり かんしい といる。	易してきて ベルが上 D防犯活動 自織育成製 から消費生 よ、消費生 ずつでは	いると考えられ がったと考えられ かの推進」「消 事業」であった うあった防犯が 活センターは あるが、防犯が	れる。 費者被害に ・ ・ ・ ・ ・ がなどについ ・ 相談できる 意識の高揚	あわないようにす いても設置を行った。 場所として定着さ につながった。	た。 せてき
実料のおります。	情比較 背景・特徴 施策のが 年取況と	■ 市民の期期 市民の期期 再	待よりかな 待よりがな 持った ランピター 村 高事質献事業 日本の 大 一 で の 大 一 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	らかとが止は、 はず、 業は は本が、 業は は、 まず、 、業は は、 まず、 、業は に、 まず、 、業は に、 まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず	ハ水準であいた。 いえば低い にいえば低い にはは、出前に に、出前に をでの主な を発する。 と、25 と りにはで、 を と、25 と りにして で を と、25 と りにして で りにして で りにして りにして りにして りにして りにして りにして りにして りにして	るい水準であっている。多くのはあり住民のは は取り組みがは、 は取り組みがは、 は下を重点が は下を重点が は下を重点が は下を重めてで、 に 運動地でで、 に 運動地でで、 で で 現在できる。	る の団体は高い (事務事) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないでっした。) (事ない。) (事ないで。) (事ないで。) (事ない。) (事な	☑ 市民の期待よりどで     市民の期待よりどで     市民の期待よりからで     市民の期待よりからこというこという。と考えられる。 月発行している「くらしの     業)の総括     但施設や設備を整備する     業は「防犯施設整備事ま     き羽黒駅にも防犯施設整備事ま     き羽黒駅にも防犯施設整備事ま     きいまして結成の推進を行     っとして結成の推進を行     っとしておいるが必要を     ある。	ちらかといえば高いなり低い水準であるをメインに活動して、かかわら版」により、「 る」「空き家を適正に 業」「消費者行政事 設置など実施してきたことで、市民が消っている。本年度も 行ってきた。 丁1基につき1000円	小水準である 5 おり、防犯: 市民の消費 で管理する」 業」「自主に、 当費者意識 2.2団体結成 日を助成して	意識が高清をできる。 おおでは できる かんてい となり かんしい といる。	易してきて ベルが上 D防犯活動 自織育成製 から消費生 よ、消費生 ずつでは	いると考えられ がったと考えられ かの推進」「消 事業」であった うあった防犯が 活センターは あるが、防犯が	れる。 費者被害に ・ ・ ・ ・ ・ がなどについ ・ 相談できる 意識の高揚	あわないようにす いても設置を行った。 場所として定着さ につながった。	た。 せてき
実料のおります。	情比較 背景・特徴 施策のが 年取況と	■ 市民の期期 市民の期期 再	待よりかな 待よりがな 持った ランピター 村 高事質献事業 日本の 大 一 で の 大 一 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	らかとが止は、 はず、 業は は本が、 業は は、 まず、 、業は は、 まず、 、業は に、 まず、 、業は に、 まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず	ハ水準であいた。 いえば低い にいえば低い にはは、出前に に、出前に をでの主な を発する。 と、25 と りにはで、 を と、25 と りにして で を と、25 と りにして で りにして で りにして りにして りにして りにして りにして りにして りにして りにして	るい水準であっている。多くのはあり住民のは は取り組みがは、 は取り組みがは、 は下を重点が は下を重点が は下を重点が は下を重めてで、 に 運動地でで、 に 運動地でで、 で で 現在できる。	る の団体は高い (事務事) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないでっした。) (事ない。) (事ないで。) (事ないで。) (事ない。) (事な	☑ 市民の期待よりどで     市民の期待よりどで     市民の期待よりからで     市民の期待よりからこというこという。と考えられる。 月発行している「くらしの     業)の総括     但施設や設備を整備する     業は「防犯施設整備事ま     き羽黒駅にも防犯施設整備事ま     き羽黒駅にも防犯施設整備事ま     きいまして結成の推進を行     っとして結成の推進を行     っとしておいるが必要を     ある。	ちらかといえば高いなり低い水準であるをメインに活動して、かかわら版」により、「 る」「空き家を適正に 業」「消費者行政事 設置など実施してきたことで、市民が消っている。本年度も 行ってきた。 丁1基につき1000円	小水準である 5 おり、防犯: 市民の消費 で管理する」 業」「自主に、 当費者意識 2.2団体結成 日を助成して	意識が高清をできる。 おおでは できる かんてい となり かんしい といる。	易してきて ベルが上 D防犯活動 自織育成製 から消費生 よ、消費生 ずつでは	いると考えられ がったと考えられ かの推進」「消 事業」であった うあった防犯が 活センターは あるが、防犯が	れる。 費者被害に ・ ・ ・ ・ ・ がなどについ ・ 相談できる 意識の高揚	あわないようにす いても設置を行った。 場所として定着さ につながった。	た。 せてき
実 (	情比較 背景・特徴 施 年取沢題 度組と	■ 市民の期期 市民の期期 再	待よりかな 待よりがな 持った ランピター 村 高事質献事業 日本の 大 一 で の 大 一 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	らかとが止は、 はず、 業は は本が、 業は は、 まず、 、業は は、 まず、 、業は に、 まず、 、業は に、 まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず	ハ水準であいた。 いえば低い にいえば低い にはは、出前に に、出前に をでの主な を発する。 と、25 と りにはで、 を と、25 と りにして で を と、25 と りにして で りにして で りにして りにして りにして りにして りにして りにして りにして りにして	るい水準であっている。多くのはあり住民のは は取り組みがは、 は取り組みがは、 は下を重点が は下を重点が は下を重点が は下を重めてで、 に 運動地でで、 に 運動地でで、 で で 現在できる。	る の団体は高い (事務事) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないでっした。) (事ない。) (事ないで。) (事ないで。) (事ない。) (事な	☑ 市民の期待よりどで     市民の期待よりどで     市民の期待よりからで     市民の期待よりからこというこという。と考えられる。 月発行している「くらしの     業)の総括     但施設や設備を整備する     業は「防犯施設整備事ま     き羽黒駅にも防犯施設整備事ま     き羽黒駅にも防犯施設整備事ま     きいまして結成の推進を行     っとして結成の推進を行     っとしておいるが必要を     ある。	ちらかといえば高いなり低い水準であるをメインに活動して、かかわら版」により、「 る」「空き家を適正に 業」「消費者行政事 設置など実施してきたことで、市民が消っている。本年度も 行ってきた。 丁1基につき1000円	小水準である 5 おり、防犯: 市民の消費 で管理する」 業」「自主に、 当費者意識 2.2団体結成 日を助成して	意識が高清をできる。 おおでは できる かんてい となり かんしい といる。	易してきて ベルが上 D防犯活動 自織育成製 から消費生 よ、消費生 ずつでは	いると考えられ がったと考えられ かの推進」「消 事業」であった うあった防犯が 活センターは あるが、防犯が	れる。 費者被害に ・ ・ ・ ・ ・ がなどについ ・ 相談できる 意識の高揚	あわないようにす いても設置を行った。 場所として定着さ につながった。	た。 せてき
実 (	情比較 背景・特徴 施策のが 年取況題 今後	■ 市民の期期 毎年、日本の時期 一市民の駅が消費生生から、1000円である。 一市民の駅が消費生生が、1000円である。 「中では、1000円では、1000	待よりかな 待よりがな 持った ランピター 村 高事質献事業 日本の 大 一 で の 大 一 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	らかとが止は、 はず、 業は は本が、 業は は、 まず、 、業は は、 まず、 、業は に、 まず、 、業は に、 まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず、 、まず	ハ水準であいた。 いえば低い にいえば低い にはは、出前に に、出前に をでの主な を発する。 と、25 と りにはで、 を と、25 と りにして で を と、25 と りにして で りにして で りにして りにして りにして りにして りにして りにして りにして りにして	るい水準であっている。多くのはあり住民のは は取り組みがは、 は取り組みがは、 は下を重点が は下を重点が は下を重点が は下を重めてで、 に 運動地でで、 に 運動地でで、 で で 現在できる。	る の団体は高い (事務事) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないべっした。) (事ないでっした。) (事ない。) (事ないで。) (事ないで。) (事ない。) (事な	<ul> <li>✓ 市民の期待よりどう</li> <li>市民の期待よりがう</li> <li>市民の期待よりから</li> <li>市と明うというこということいと考えられる。</li> <li>月発行している「くらしの</li> <li>業)の総括</li> <li>①施設や設備を整備する</li> <li>業は「防犯施設整備事事を割黒駅にも防犯を監備事事を当用黒駅にも防犯を実施しいとして結成の推進を行ったとして結成の推進を行ったとして結成の推進を行ったとして結成の推進を行ったとしているが、犯罪が発力ある。</li> <li>少しているが、犯罪が発力している。</li> </ul>	ちらかといえば高いなり低い水準であるをメインに活動して、かかわら版」により、「 る」「空き家を適正に 業」「消費者行政事態となど実施してきたことで、市民が消っている。本年度も 行ってきた。 丁1基につき1000円	小水準である 5 おり、防犯: 市民の消費 で管理する」 業」「自主に、 当費者意識 2.2団体結成 日を助成して	意識が高清をできる。 おおでは できる かんてい となり かんしい といる。	易してきて ベルが上 D防犯活動 自織育成製 から消費生 よ、消費生 ずつでは	いると考えられ がったと考えられ かの推進」「消 事業」であった うあった防犯が 活センターは あるが、防犯が	れる。	あわないようにす いても設置を行った。 場所として定着さ につながった。	た。 せてき
実 (	情比較 背景・特徴 施策のが 年取況題 今後	■ 市民の期期 一市民の別期 一市民の別期 毎年に対している。 一市民の別では、「ないのでは、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、「ないのでは、」では、「ないのでは、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」は、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」は、「ないのでは、「ないのでは、」」は、「ないのでは、「ないのでは、」」は、「ないのでは、「ないのでは、」は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	待よりかな きょう かん きょう かん きょう かん きょう かん きょう で かい こう と で いい こう と で かい こう と で いい こう と で いい こう と いい こう こう と いい こう	はりあんが加は、 こ 幼のた面は毎月 所、、業は業よ、 地域を分割を はるにの	ハ水準であいれば低いいた。 いえば低いいた。 にいえば低いいた。 には、出土に効果薬座 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	い水準である。 い水準である。 い水準である。 い水準である。 い水準である。 いまでは、 いまでは、 はなりは、 はなりは、 はなりは、 はなりは、 はなりは、 はなりに、 はないで、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいで、 はいで、 はいで、 はいで	るの関係は高い の関係は高い の関係は高い (事務、「新報には、 のでででででである。 の関係は、「本報には、 のででである。 のでである。 のでもの。 のである。 のでもの。 のでもの。 のでも。 のでも。 のでも。 のでも。 のでも。 の	■ 市民の期待よりどう 市民の期待よりどう 市民の期待よりから 子どもを守る」ということ いと考えられる。 月発行している「くらしの 業)の総括  ■ 施設や設備を整備する き羽黒駅にも防犯施設整備事まき 羽黒駅にも防犯施設整備事まき 羽黒駅にも防犯が多またして、防犯がある。 しては成の推進を行一ンなどを実施し啓発をで管理助成として、防犯がある。 しているが、犯罪が発力しているが、犯罪が発力をとしているが、犯罪が発力をとしているが、犯罪が発力をといるが、犯罪が発力をといるが、犯罪が発力をといるが、犯罪が発力をといるが、犯罪が発力をといるが、犯罪が発力をといるが、犯罪が発力を必要した。	ちいえば高いなり低い水準であるをメインに活動して、かかわら版」により、下がかわら版」により、下が背費者行政事意とで、市民が消費をど実施してきた。たことで、市民が消でいる。本年度も、行ってきた。 丁1基につき1000円。生し被害者などを必要している。	小水準である 3 (おり、防犯) 市民の消費 で管理する」 で管理する」 できた。ま意識 はまた、まま意識 は見を助成して が下するため ・市民が安み	意識が高清をでいる。 を記述する。	易してきてベルが上  D防犯活動の関係を表現していた。  D防犯活動の関係を表現していた。  対していた。  はいたが、  はいたが、 は	いると考えられ がったと考えられ がったと考えられ がったと考えられ がったと考えられ がった防犯り がった防犯り 活モンターは あるが、防犯! ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	れる。  費者被害に  「Tなどについる 意識の高揚  資会などを「	あわないようにすいても設置を行った場所として定着さにつながった。	た。せてきる。
実 (	情比較 背景・特徴 施策のが 年取況題 今後	■ 市民の期期 一市民の別期 一市民の別期 毎年に対している。 一市民の別では、「ないのでは、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、「ないのでは、」では、「ないのでは、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」は、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」は、「ないのでは、「ないのでは、」」は、「ないのでは、「ないのでは、」」は、「ないのでは、「ないのでは、」は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	待よりかな 待よりかな 持ちよりテルスの の、「こので、」 の、「の、「の、」 の、「の、「の、」 の、「の、「の、」 の、「の、「の、「の、」 の、「の、「の、」 の、「の、「の、」 の、「の、「の、」 の、「の、「の、「の、」 の、「の、「の、「の、」 の、「の、「の、「の、」 の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、」 の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、」 の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、「の、「の	はりらの世界でで、大学に関する。 は、大学に関する は、大学に関する は、大学に関する は、大学に関する は、大学に関する は、大学に対して、大学に対し、大学に対して、大学に対し、大学に対して、大学に対し、大学に対していいがに対していいがに対していいがに対しいでは、対していいがに対していいがに対していいがに対していいがに対していいがに対していいがに対していいがに対していいがに対していいがに対していいがに対していいがに対していいがに対していいがに対していいがに対していいがに対していいがに対していいがに対しに対しに対しに対しに対しに対しに対しに対していいがに対していいがに対していいがに対していいがに対していいがに対していいがに対しに対しいいがに対しに対しに対しに対しに対しに対しに対しに対しに対しに対しに対しに対しに対しに	ハ水準であい、 いえばれがは いえばれが、 ははれが、 ははれが、 はないののかを は、 はないののかでは、 はないでは、 とないでは、 とないでは、 とないでは、 とないでは、 とないでは、 とないでは、 とないでは、 とないでは、 とないでは、 とないでは、 とないでは、 とないでは、 とないでも、 とないでは、 とない。 とないと、 とないと、 とないと、 とない。 とない。 とないと、 とないと、 とない。 とない。 とない。 とない。 とな。 とない。 とない。 とない。	い水準であった。 いている。多くのであり住民的にない。 いている。多くのであり住民的にない。 は、ままでは、ままでは、ままでは、ままでは、ままでは、ままでは、ままでは、まま	るの期に行い、体は高角の期に行い、体は高角の間体は高角の間体は高角の間体は高角の間に行い、体質を表現して、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、	▼ 市民の期待よりどう 市民の期待よりどう 市民の期待よりがう 市民の期待よりから 下どもを守る」ということいと考えられる。 月発行している「くらしの 業)の総括 巴施設や設備を整備する 評黒駅にも助変を実施しき おりまから かっとして結成の推進を行っており、対しているが、犯罪が発力としているが、犯罪が発力としているが、犯罪が発力としているが、犯罪が発力としているが、犯罪が発力としているが、犯罪が発力としているが、犯罪が発力としているが、犯罪が発力としているが、犯罪が発力としているが、犯罪が発力といるが、犯罪が発力としているが、犯罪が発力としているが、犯罪が発力としているが、犯罪が発力としているが、犯罪が発力としているが、犯罪が発力としているが、犯罪が発力といるが、犯罪が発力といるが、犯罪が発力といるが、犯罪が発力といるが、犯罪が発力といるが、犯罪が発力といるが、犯罪が表力といるが、犯罪が表力といるが、犯罪が発力といるが、犯罪が発力といるが、犯罪が発力といるが、犯罪が表力といるが、犯罪が表力といるが、犯罪が表力といるが、犯罪が表力といる。	ちらかといえば高いなり低い水準であるをメインに活動して、かわら版」により、「ありにより、「なりに当費者「政事」となど実施してきた。とで、市民が消っている。本年度も、行ってきた。 丁1基につき1000円。 生し被害者などをかなっている。な嫌の高揚が必となっている。ないる。ないるが求められる	小水準である。 5 おり、防犯: 市民の消費 単丁する」 記さ ・直費 体結成して ケアするた。 ・市民が安かれる。 ・市民が安かれる。 ・市民が安かれる。 ・市民が安かれる。	意識が高高 意識が高高 大犯活動と が犯活動とさせ、 での が犯行の上となり少し にいる。 でいる。 では、 での がとなりかの「被害	易してきて が上 の防犯 成型の はぬいよ、 がった、 ずつでは 者支援を でき率の のいとも でき率の のいとも のいとも できずる のいとも のいとも できずる のいとも のいと のいと のいと のいと のいと のいと のいと のいと	いると考えられがったと考えられない。 がったと考えられない。 がったと考えられている。 がったと考えられている。 がった防犯が、 がのが、、 がのが、、 がのが、、 がのが、、 がのが、、 がのが、、 がのが、、 がのが、 がのが、 がのが、 がのが、 がのが、 がのが、 がい、 がい、 がい、 がい、 がい、 がい、 がいい、 がい、 が	れる。  費者被害に  「などについる  「などについる  「などできる  「などできる	あわないようにす いても設置を行っか 場所として定着さ につながった。 引催し実施している ぎし、防犯意識の を図る。また、防	た。 せてき る。 <b>普及と防</b> <b>ピ</b> 灯設置
実 (	情比較 背景・特徴 施 第一年 り で り で り で り で り の り の り の り の り の り の	□ 市民の期期 毎年の期期 毎年、助売の売りで、 「で、「で、」」 「で、「で、」」 「で、」、「で、」」 「で、」、「で、」、	待よりかなと 持よりかなど ランピなこのの の、「一で野さので、一でで、一でで、一でで、一でで、一でで、一でで、一でで、一でで、一でで、一	はりら 団罪いて こ 幼 た 西 は 毎 「成、業 2 業 1、 地域あ 本 高 6 と が が 4 札 見 。 結 学 「	ハ水準であい、 いえば、 には、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	い水準であった。多くのい水準であり住民的にはあり住民的には、 はない は は は は は は は は は は は は は は は は は は	るの期に行い、体は高角の期に行い、体は高角の間体は高角の間体は高角の間体は高角の間に行い、体質を表現して、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、	■ 市民の期待よりどう 市民の期待よりどう 市民の期待よりかっ 子どもを守る」ということ、と考えられる。 月発行している「くらしの 業)の総括 型施設や設備を整備する き羽黒駅にも防犯加速を実施しかとして結成の推進を行ーンなどを実施し啓発を、管理助成として、防犯がある。 少しているが、犯罪が発力としているが、犯罪が発力といるが、犯罪が発力といるが、犯罪が発力といるが、犯罪が発力といるが、犯罪が発力を支援を支援を表しているが、犯罪が発力を対象をある。 カース は しゅう は しゅん しゅん は	なり低い水準であるをメインに活動して、かわら版」により、「 あ」「空き家を適正に 業」「消費者行政事き、たことで、市民が消 っている。本年度も 行ってきた。 行1基につき1000円 注生し被害者などを は基礎調査を	小水準である。 5 さおり、防犯犯 である。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	意識が高高 意識が高高 大犯活動と が犯活動とさせ、 での が犯行の上となり少し にいる。 でいる。 では、 での がとなりかの「被害	易してきて が上 の防犯 成型の はぬいよ、 がった、 ずつでは 者支援を でき率の のいとも でき率の のいとも のいとも できずる のいとも のいとも できずる のいとも のいと のいと のいと のいと のいと のいと のいと のいと	いると考えられがったと考えられない。 がったと考えられない。 がったと考えられている。 がったと考えられている。 がった防犯が、 がのが、、 がのが、、 がのが、、 がのが、、 がのが、、 がのが、、 がのが、、 がのが、 がのが、 がのが、 がのが、 がのが、 がのが、 がい、 がい、 がい、 がい、 がい、 がい、 がいい、 がい、 が	れる。  費者被害に  「などについる  「などについる  「などできる  「などできる	あわないようにすいても設置を行った場所として定着さにつながった。	た。 せてき る。 <b>普及と防</b> <b>ピ</b> 灯設置
実 (	情比較 背景・特徴 施 第一年 り で り で り で り で り の り の り の り の り の り の	■ 市民の期期 一市民の別期 一市民の別期 毎年に対している。 一市民の別では、「ないのでは、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、「ないのでは、」では、「ないのでは、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」では、「ないのでは、」は、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」は、「ないのでは、「ないのでは、」」は、「ないのでは、「ないのでは、」」は、「ないのでは、「ないのでは、」は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	待 は りか を	はらの体抑は、 まり、 はのの通り	ハ水準である。 いえばれが講話に出 までを ・ たのしな ・ たのしな ・ ないののが ・ は域のでは、 ・ は域のでは、 ・ は、 ・ に、 ・ に 、 ・ に 、 、 に 、 ・ に 、 、 に 、 、 に 、 、 に 、	い水準であった。 い水準であった。 いたことであり住民的に いたことでありは いたことであります。 いたことであります。 は、 いている。 は、 いている。 は、 いている。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	るの期待は高毎 の期待は、、 (事 株 本 部 が 事 来 ) (事 た 事 ) ・ 本 部 に か ま に お い か ま に か ま に か ま に か ま に か ま に か ま で っ ま で か ま で か ま に か	▼ 市民の期待よりどで 市民の期待よりどで 市民の期待よりがで 市民の期待よりかい 市民の期待よりかい 下と考えられる。 月発行している「くらしの 業)の総括 巴施設や 設備を整備する き羽黒駅にも前数を実施しかとして結成の推進を行ったして結成の推進を行ったとして結成の推進を行ったとして、防犯対象の上でいるが、犯罪が発力をある。 少しているが、犯罪が発力をしているが、犯罪が発力によまにつており、対し増加しているか、犯罪が発力によまにつており、対し増加している中、先ずと、正しい消費知識の習	なり低い水準であるをメインに活動して、かかわら版」により、「 る」「空き家を適正に 業」「消費者でして、 で、市民が消費である。本年度も で、で、 でできた。とで、市民が消 でできた。とで、 でできた。となっている。本年度も は基礎調査を は基礎調査を は、	小水準である。 5 おり、防犯犯 一大学 「自また職」 「自また職」 「自また職」 「自また職」 「自また職」 「自また職」 「自また職」 「自また職」 「自また職」 「中でいて要する。 「中でいて要する。 「のででいて要する。」 「のででいて要する。」 「のででいて要する。」 「のででいて、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで	意識が高高 意識が高高 での が犯行政となり での が犯行政上となり での が記行政上となり での のでの が記行政上とないる。 ででの のでの のでの のでの のでの のでの のでの ので	場してが上 で	いると考えられなったと考えられなったと考えられると考えられなったと考えられない。 がったと考えられない。 がったと考えられない。 がったり、一は かったり、一は かったり、一は かったり、一は かったり、できないのでは、 がったと、 がったと考えられない。 がったり、できないのでは、 がったり、できないのでは、 がったり、できないのでは、 がったり、できないのでは、 がったり、できないのでは、 がったり、できないのできないのできない。 がったり、できないのできないのできないのできない。 がったり、できないのできないのできない。 がったり、できないのできないのできない。 がったり、できないのできないのできない。 がったり、できないのできないのできない。 がったり、できないのできないのできない。 がったり、できないのできないのできない。 がったり、できないのできないのできない。 がったり、できないのできない。 がったり、できないのできない。 がったり、できないのできないのできない。 がったり、できないのできない。 がったり、できないのできない。 はいのできないのできない。 はいのできないのできない。 はいのできないのできない。 はいのできないのできない。 はいのできないのできない。 はいのできないのできない。 はいのできないのできない。 はいのできないのできない。 はいのできないのできない。 はいのできないのできない。 はいのできないのできない。 はいのできないのできない。 はいのできないのできない。 はいのできない。 はいのできないのできない。 はいのできないのできない。 はいのできないのできない。 はいのできないのできない。 はいのできないのできない。 はいのできないのできないのできない。 はいのできないのできないのできないのできない。 はいのできないのできないのできない。 はいのできないのできないのできない。 はいのできないのできないのできないのできないのできないのできないのできない。 はいのできないのできないのできないのできない。 はいのできないのできないのできないのできないのできないのできない。 はいのできないのできないのできないのできないのできないのできないのできないのできな	れる。 費者被害に でいる。 では、これる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	あわないようにすいても設置を行った場所として定着さにつながった。 開催し実施している がもというである。 はいりがのでで図る。また、防が がし、防犯意識の がと図る。また、防が がしまないかから別	た。 さいてき る。 普及と設 で を 検討 を 毎月
実 (	情比較 背景・特徴 施 第一年 り で り で り で り で り の り の り の り の り の り の	□ 市民の期期 毎年の期期 毎年、助売の売りで、 「で、「で、」」 「で、「で、」」 「で、」、「で、」」 「で、」、「で、」、	待 は りか を	はりら 団罪い こ 幼 た面は は 成、業 21業よ、 地域あ 本高り生 か 体 が 4 は 4 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で	ハ水準である。 いえばれが講話に出 までの・生、25%ない。 たでも、かの防かすでは、域の以降ができた。 は域の関係である。 は、域の関係である。 は、域の関係である。 は、域の関係である。 は、域の関係にある。 は、域の関係にある。 は、域の関係にある。 は、域の関係にある。 は、域の関係にある。 は、域の関係にある。 は、域の関係にある。 は、域の関係にある。 は、域の関係にある。 は、域の関係にある。 は、域の関係にある。 は、域の関係にある。 は、域の関係にある。 は、域の関係にある。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	い水準であった。 い水準であった。 いたことであり住民的に いたことでありは いたことであります。 いたことであります。 は、 いている。 は、 いている。 は、 いている。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	るの期待は高毎 の期待は、、 (事 株 本 部 が 事 来 ) (事 た 事 ) ・ 本 部 に か ま に お い か ま に か	■ 市民の期待よりどう 市民の期待よりどう 市民の期待よりがう 子どもを守る」ということと考えられる。 月発行している「くらしの 業)の総括 回施設や設備を整備する き羽黒駅にも防犯施設整備事まき羽黒駅にも防犯を実施し 下着成の推進を行って、防犯がある。 少しているが、犯罪が発力しているが、犯罪が発力をど、地域住民の防犯意力の規能の充実が必要。 しているが、犯罪が発力しているが、犯罪が必ずる。	ちらかといえば高いなり低い水準であるをメインに活動して、かわら版」により、「あり、「空き家を適正に業」「消など実施してが、またことで、市民が消費とで、市民が消費といる。本年度も行り、またことで、でいる。本年度も行り、またことで、おまなの高揚が必ずなっている。などなっている。は基礎調査をは、は基礎調査をは、は、またなが、またが、またなが、またなが、またなが、またなが、またないる。は、基礎調査をは、は、生産が、は、生産などをできた。	小水準である。 5 おり、防犯犯 一大学 「自また職」 「自また職」 「自また職」 「自また職」 「自また職」 「自また職」 「自また職」 「自また職」 「自また職」 「中でいて要する。 「中でいて要する。 「のででいて要する。」 「のででいて要する。」 「のででいて要する。」 「のででいて、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで	意識が高高 意識が高高 での が犯行政となり での が犯行政上となり での が記行政上となり での のでの が記行政上とないる。 での のでの のでの のでの のでの のでの のでの のでの	場してが上 で	いると考えられなったと考えられなったと考えられると考えられなったと考えられない。 がったと考えられない。 がったと考えられない。 がったり、一は あったり、一は あるが、防犯: 一くない明心: のは、から、をしていい。 なども講り、なども講り、 のは、から、をしていい。 などのは、 のは、いいでは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	れる。 費者被害に でいる。 では、これる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	あわないようにすいても設置を行った場所として定着さいこのながった。 関催し実施しているがいない。 関催し実施しているがいる。また、防犯意識のを図る。また、防犯を図る。また、防犯を関系しながない。	た。 さいてき る。 普及と設 で で 検 計 を 毎 月 り を を り で り を り を り を り を り を り を り を り
実 (	情比較 背景・特徴 施 第一年 り で り で り で り で り の り の り の り の り の り の	□ 市民の期期 毎年の期期 毎年、助売の売りで、 「で、「で、」」 「で、「で、」」 「で、」、「で、」」 「で、」、「で、」、	待よりがとと 特はリース で	はり 6 団罪い こ 幼た価は毎 「成、業員業よ、 地でほ 面 か費 る 6 一 大が山は、 す り 。 結学 「 す 」は各にが、 安 り 大 高 的 で ま の 貴 っ る 。	ハ水準である。 いえば低いが は、は、出 は、は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	るい水準であくい、 い水準であくい。 ないたる。 はなりも種種を対すりもは、 ない、 はなりも、 はなりも、 はなりも、 はなりも、 はなりも、 はなりも、 はないで、 は	るの期代に高年 の期代に高年 の期代に高年 の期代に、本籍には、本籍には、本語には、本語には、本語には、本語には、本語には、本語には、本語には、本語	□ 市民の期待よりどう 市民の期待よりどう 市民の期待よりがう 子どもを守る」ということと考えられる。 月発行している「くらしの 業)の総括 回施設や設備を整備する きっぱい がっぱい がっぱい がっぱい がっぱい がっぱい がっぱい がっぱい が	ちらかといえば高いなり低い水準であるをメインに活動して、かかわら版」により、下がかわら版」により、下が背費者行政事語など実施している。本年度もいっている。本年度もいっている。本年度もいる。	小水準である。 3 おり、防犯消費 する。 ででである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででいきないった。 でいった。 でいきないった。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	意識が高高地域が高高地域での動性では、大変を変数である。 はなりのでは、これののでは、これののでは、変数を発表して、これののでは、変数を対して、変数を対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、	易してきて が上 の防犯 育要等生は がよ、ずっでではます。 一で効取りえ、談消費の での識がいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい	いると考えられると考えられると考えられると考えられると考えられる。 かったと考えられる。 かったと考えられる。 かったと考えられる。 かったと考えられる。 かったと考えられる。 かったと考えられる。 かったと考えられる。 かったと考えられる。 かったと、 かったと、 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動したと、 をしたと、 をしたと をしたと、 をしたと をしたと、 をしたと をしたと をしたと をしたと をしたと をしたと をしたと	である。  できる。  である。  できる。  できる。	あわないようにすいても設置を行った場所として定着さいこのながった。 場所として定着さいこのながった。 はこのながった。 はこのながった。 場催し実施している がと図る。また、防が がと図る。また、防が が上するための意	た。 せてき を を を を を を を を を を を を を を を を を を を
実 (	情比較 背景・特徴 施 第一年 り で り で り で り で り の り の り の り の り の り の	□ 市民の期期 毎年の期期 毎年、助売の売りで、 「で、「で、」」 「で、「で、」」 「で、」、「で、」」 「で、」、「で、」、	待 はりかん と ア の	はりら団罪い こ 幼た面は毎 「成、業は業は、 地でほ面の費する。 地域の手が重ない。 は、 一、 地では、 地では、 地では、 地では、 地では、 地では、 地では、 地では	ハ水準であ低い いえばれが講演 に出出に出まる。 にはれば、 にはれば、 にはれば、 にはれば、 にはないでする。 には、 にはないでする。 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	い水準であった。 い水準であった。 いている住民的には、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	るの期代に高年 の期代に高年 の期代に高年 の期代に、本籍には、本籍には、本語には、本語には、本語には、本語には、本語には、本語には、本語には、本語	▼ 市民の期待よりどで 市民の期待よりどで 市民の期待よりがで 市民の期待よりかい 市民の期待よりかい 下と考えられる。 月発行している「くらしの 業)の総括 巴施設や 設備を整備する き羽黒駅にも前数を実施しかとして結成の推進を行ったして結成の推進を行ったとして結成の推進を行ったとして、防犯対象の上でいるが、犯罪が発力をある。 少しているが、犯罪が発力をしているが、犯罪が発力によまにつており、対し増加しているか、犯罪が発力によまにつており、対し増加している中、先ずと、正しい消費知識の習	ちらかといえば高いなり低い水準であるをメインに活動して、かわら版」により、「ありになり、「なり低い水準であるをメインに活動して、かかわら版」により、「なりできって、一ででで、本年度もでしてきた。」では、本年度もでできた。とで、市民が消費を生活である。なは、基礎調査をなっている。。は、基礎調査をはなっている。は、基礎調査をはなっている。とは、は、なりで、地域の防犯・ないで、地域の防犯・ないで、地域の防犯・ないで、地域の防犯・ないで、地域の防犯・ないで、地域の防犯・ないで、地域の防犯・ないで、地域の防犯・ないで、地域の防犯・ないである。	小水準である。 5 おり、防犯犯 である。 5 おり、防犯犯 で変えた。 で変えた。 で変えた。 で変える。 で変えた。 でのない。 でのない。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい	意識が高高 での が犯行政となり での が犯行政となり での が別とさせ にいる。 では をを記となりの にないる。 では での のが のが のが でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	場してきて が上、が上 の防犯 育要費生 は がよいが上、ずつでは 接条 で効取え、 酸消費の での での での での での での でいる	いると考えられると考えられると考えられると考えられると考えられる。 かったと考えられる。 かったと考えられる。 かったと考えられる。 かったと考えられる。 かったと考えられる。 かったと考えられる。 かったと考えられる。 かったと考えられる。 かったと、 かったと、 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動りないのである。 を動したと、 をしたと、 をしたと をしたと、 をしたと をしたと、 をしたと をしたと をしたと をしたと をしたと をしたと をしたと	である。  できる。  である。  できる。  できる。	あわないようにすいても設置を行った場所として定着さいこのながった。 場所として定着さいこのながった。 はこのながった。 はこのながった。 場催し実施している がと図る。また、防が がと図る。また、防が が上するための意	た。 せてき を を を を を を を を を を を を を を を を を を を
実 (	情比較 背景・特徴 施 年取沢題 今後の「	□ 市民の期期 毎年の期期 毎年、助売の売りで、 「で、「で、」」 「で、「で、」」 「で、」、「で、」」 「で、」、「で、」、	待 よりが と ア 別の いっこう で あま で いっこう で いっこう で いっこう で いっこう で いっこう で で お を 度 業 は 東 楽 啓 成 検 業 で 発 事 実 1 単 要 ・ 反し ・ 関 あ る ・ リー・ リカ の ・ リカ の ・ リー・ リカ の ・ リカ	\$1.	・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水	るい水準であくの いてあり往極を有極的に いてあり往極を有極的に いてあり往極を がある。 はないでであります。 はないででである。 はないででである。 はないででである。 はないでででででである。 はないででいます。 は、これでは、 は、これでででいます。 は、これでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	るの期に行い、 (事 な 本 が 事 に 事 に 事 に 事 に 事 に 事 に 事 に 事 に 事 に 事	□ 市民の期待よりどう 市民の期待よりどう 市民の期待よりがう 子どもを守る」ということと考えられる。 月発行している「くらしの 業)の総括 回施設や設備を整備する きっぱい がっぱい がっぱい がっぱい がっぱい がっぱい がっぱい がっぱい が	なり低い水準であるをメインに活動して、かかわら版」により、「  あ」「空き家をを適正に 業」「消費をど実施して、 かかわら版」により、「  「消費をど実施して、 でいる。本年度も でいる。本年度も でいる。本年度も でいる。本年度も でいる。などなっている。な は生し被害者などを は基礎調査をで、 は基礎調査をで、 には基礎調査をで、 には基礎調査をで、 には基礎調査をで、 には基礎調査をで、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には	・水準である。 おおおお 市民 で 業とた費 は で 業とた費 は で まま 意 は で で まま 意 は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	意識が高高 意識が高高 がある。 での があるでの かかの があいたさした。 での かいのの がででいる。 での かいののでででは、 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででは、 ででいる。 ででは、 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。	場してか上 が上 が で 大 で きゃま に が とって が とって が とって が とって が とって が とって が さい で で で で で で で で で で で で で で で で で で	いると考えられがったと考えられがったと考えられがったと考えられず。 がったと考えられずであった。 がったと考えられずであった。 かの推進」「消 ・業」であった。 かの活であった。 かの活であった。 がったは、防犯: ・策」なども講信 ・策」なども講信 ・ないようにする。 ないようにする。	である。  大力をできる場合である。  「本社」である。  「本社」できまった。  「本社」である。  「本社」である。  「本社」である。  「本社」である。  「本社」である。  「本社」できまった。  「本社」である。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」できまった。  「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」できまった。  「本	あわないようにすいても設置を行った場所として定着さいこのながった。 場所として定着さいこのながった。 はこのながった。 はこのながった。 場催し実施している がと図る。また、防が がと図る。また、防が が上するための意	た。 きないできる。 を必要をできる。 を必要である。 を必要である。 を必要である。 を必要である。 を必要である。 を必要である。 を必要である。 を必要である。 を必要である。 を必要である。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で
実 (	情比較 背景・特徴 施 年取沢題 今後の「	□ 市民の期期 毎年、日本 日本 日	待 よりが と ア 別の いっこう で あま で いっこう で いっこう で いっこう で いっこう で いっこう で で お を 度 業 は 東 楽 啓 成 検 業 で 発 事 実 1 単 要 ・ 反し ・ 関 あ る ・ リー・ リカ の ・ リカ の ・ リー・ リカ の ・ リカ	\$1.	・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水	るい水準であくの いてあり往極を有極的に いてあり往極を有極的に いてあり往極を がある。 はないでであります。 はないででである。 はないででである。 はないででである。 はないでででででである。 はないででいます。 は、これでは、 は、これでででいます。 は、これでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	るの期に行い、 (事 な 本 が 事 に 事 に 事 に 事 に 事 に 事 に 事 に 事 に 事 に 事	▼ 市民の期待よりどう 市民の期待よりどう 市民の期待よりが 市民の期待よりかい 市民の期待よりかい 市民の期待よりかい 大ど考えられる。 月発行している「くらしの とと考えられる。 日発行している「くらしの 世 一 を	なり低い水準であるをメインに活動して、かかわら版」により、「  あ」「空き家をを適正に 業」「消費をど実施して、 かかわら版」により、「  「消費をど実施して、 でいる。本年度も でいる。本年度も でいる。本年度も でいる。本年度も でいる。などなっている。な は生し被害者などを は基礎調査をで、 は基礎調査をで、 には基礎調査をで、 には基礎調査をで、 には基礎調査をで、 には基礎調査をで、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には	小水準である。  ***********************************	意識が高高 意識が高高 がある。 での があるでの かかの があいたさした。 での かいのの がででいる。 での かいののでででは、 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででは、 ででいる。 ででは、 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。	場してか上 が上 が で 大 で きゃま に が とって が とって が とって が とって が とって が とって が さい で で で で で で で で で で で で で で で で で で	いると考えられがったと考えられがったと考えられがったと考えられず。 がったと考えられずであった。 がったと考えられずであった。 かの推進」「消 ・業」であった。 かの活であった。 かの活であった。 がったは、防犯: ・策」なども講信 ・策」なども講信 ・ないようにする。 ないようにする。	である。  大力をできる場合である。  「本社」である。  「本社」できまった。  「本社」である。  「本社」である。  「本社」である。  「本社」である。  「本社」である。  「本社」できまった。  「本社」である。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」できまった。  「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」では、「本社」できまった。  「本社」できまった。  「本	あわないようにすいても設置を行った場所として定着さいのながった。  用催し実施しているを図る。また、防が中他課と協議しなかけられば、 はくらしのかわられば、 はくらしのかったが、 はくらしないが、 はくないが、 はいが、 はくないが、 はいがいが、 はいがいが、 はいがいが、 はいがいが、 はいがいがいが、 はいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいが	た。 きないできる。 を必要をできる。 を必要である。 を必要である。 を必要である。 を必要である。 を必要である。 を必要である。 を必要である。 を必要である。 を必要である。 を必要である。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で
実 (	情比較 背景・特徴 施 年取沢題 今後の「	□ 市民の期期 毎年、日本 日本 日	待待よりがとア犯の の 「	は 5 の	ハ水準に結に出 で ・	い水準であった。 い水準であるにありを重要を表す。 ないではありを重要を表す。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	るの期待に、 の期待に、、 事務 防事に、 事に、 務に前 中 ペークで 表 で の 談 犯 罪 情 の ききき 制 の 意 い の め 、 犯 罪 情 の め 、 犯 罪 情 の め 、 犯 罪 情 の め の め 、 の め 、 の め の め の め の め の め の め	▼ 市民の期待よりどう 市民の期待よりどう 市民の期待よりが 市民の期待よりかい 市民の期待よりかい 市民の期待よりかい 大ど考えられる。 月発行している「くらしの とと考えられる。 日発行している「くらしの 世 一 を	ちらかといえば高いなり低い水準であるをメインに活動して、かわら版」により、「 る」「空き家を適面正に 業」「消など実施してが かわら版」により、「 でとっている。本年度もいている。本年度もいている。本年度もいている。本年度もいている。本年度も、では、本は、本は、本は、本は、本は、本は、本は、本は、本は、本は、本は、本は、本は	小水準である。  ***********************************	意識が高高しての が での から できます から での から できます から での から できます いっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい から いっぱい から いっぱい から いっぱい から いっぱい から いっぱい から いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱ	場してか上 では	いると考えられないたと考えられないたと考えられないたと考えられないたと考えられない。 「「「なった」」「「「なった」」であった外のには、「ないないが、「いれているないが、「いれているないが、「ないないがいましている。」である。「ないように、するである。」であるため、犯罪するため、犯罪ないない。	である。   一	あわないようにすいても設置を行った場所として定着さいこのながった。  用催し実施しているを図る。また、防がでは悪と協議しなかがらよったといっても、大きないでは、は、ないでは、ないでは、ないでは、は、ないでは、は、これは、ないでは、は、ないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	た。せてき る。 普及と設 検 反意 で を を を を を を を を を を を を を を を を を を
実	情比較 背景・特徴 施策のが 年取況題 今後の が ①防犯	□ 市民の期期 毎年、日本 日本 日	待 よりが と ア 別の し	は 5 可罪い こ 幼た価は毎 「成、業は業は、 地でほ面か費する。 地グ様 短り か 本神はは す で は 学 は 本学 に ない 本語 り ない 大学 に か ない 大学 に か ない 大学 に か ない 大学 に か か ない 大学 に か か か か か か か か か か か か か か か か か か	・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水	るい水準であくであり、 な取り 4 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年	るの期に行い、 (事 に 事 所 3 事 所 3 事 所 3 事 所 3 事 所 3 事 所 3 事 所 3 事 所 3 事 所 3 事 所 3 事 所 3 事 所 3 事 所 3 事 所 3 事 所 3 事 の か 3 事 の 3 事 の か 3 事 の	▼ 市民の期待よりどう 市民の期待よりどう 市民の期待よりごう 市民の期待よりごうと かきを守る」ということ かと考えられる。 月発行している「くらしの 業)の総括 型施設や 開発を開かるといるが、犯罪が発が出れば、 一本のとして、防犯がある。 少しているが、犯罪が発など、 地域住民の防犯を関し、 としているが、犯罪が発など、 地域住民の防犯を関し、 としているが、犯罪が発など、 地域住民の防犯を関し、 は、 こしているが、犯罪が発い、 対し、 は、 ままに、 こしているが、 犯罪が発いた。 まままに、 るが、 犯罪が発いた。 まままに、 るが、 犯罪が発いた。 まままに、 るが、 犯罪が発いた。 まままに、 るが、 犯罪が必要、 は、 おいるが、 犯罪が発いた。 まままに、 るが、 犯罪が発いる。 まままに、 るが、 犯罪が発いる。 まままに、 犯罪が発いる。 まままない、 対し、 は、 ないるが、 犯罪が必要、 は、 ないるが、 犯罪が必要、 は、 ないるが、 犯罪が必要、 は、 ないるが、 犯罪が必要である。 まままない。 は、 ないるが、 犯罪が必要である。 ままないるが、 変望すべ、 ないるが、 要望すべ、 ないるが、 要望すべ、 ないるが、 要望すべ、 ないるが、 要望すべ、 ないるが、 要望すべ、 ないるが、 ないるいるが、 ないるが、 ないるいるが、 ないるいるが、 ないるいるが、 ないるいるいるいるが、 ないるいるが、 ないるいるいるが、 ないるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいる	なり低い水準であるをメインに活動して、かかわら版」により、「「空き家を適正に業」「消費をとす、市工ので、一でで、一でで、一でで、一でで、一でで、一でで、一でで、一でで、一でで、一	小水準である。 おおおお 一 で 業とた費 は 一 で またで またで 大きな で で またで 大きな で で またで で またで で またで で で で で で で で で で で	意識が高高レー での	していが 上 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で	いると考えらがったと考えらがったと考えらがったと考えらがったと考えらがったと考えらがったと考えらがったと考えられてあいたターはあったりでは、   「神楽」であいれば、   「神楽」であいれば、   「神楽」なども講演のななないます。   「神楽」ないます。   「神楽」が、   「神楽」が	である。  である。  である。  である。  である。  では、これる。  である。  では、これる。  では、これるる。  では、これるる。 では、これるる。  では、これるる。  では、これるる。  では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 で	あわないようにすいても設置を行った場所として定着さにつながった。 場所として定着さにつながった。 場催し実施しているを図る。また、防がと図る。また、防がからまた、防がからいまた。ないかからがはよったかのがます。	た。せてき る。 普及と設 検 反意 で を を を を を を を を を を を を を を を を を を
大	情比較 背景・特徴 施策のが 年取況題 今後の が ①防犯	□ 市民の期期 一 市民のの期期 一 市民のの期期 一 市民のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	待 待 ランピター 対 高事質 修事 動事 犯助用事 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	はらの一番では、「「はいない」では、「ないない」では、「ないない」では、「ないない」では、「ないない」では、「ないない」では、「ないないない」では、「ないないない」では、「ないないない」では、「ないない はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい	ハ水準である。 ・水はに、出 ・水はで、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	るい水準であった。 いている自住極的には、 ないであり組み対がします。 はいでは、 はいで	るの期に行い、 の期に行い、 (事 7 事に、事に、事に、事に、事に、事に、事に、事に、事に、事に、事に、事に、事に、事	▼ 市民の期待よりどで 市民の期待よりどで 市民の期待よりがで 市民の期待よりかい 市民の期待よりかい 下と考えられる。 月発行している「くらしの 発行している」 「	なり低い水準であるをメインに活動して、かかわら版」により、「 る」「空き家を適正に 業」「消費者実施して、 かかわら版」により、「 る」「空き家を適正に 業」「消費者実施して、 なっている。本年度も でしてきた。 でもたってきた。 でもたってきたの。 は基礎調査を はなっている。 は基礎調査を はなっている。 は基礎調査を はなっている。 は基礎調査を になっている。 は基礎調査を になっている。 はなっている。 はないる。 はないるいる。 はないるいる。 はないるいる。 はないるいる。 はないるいるいる。 はないるいるいるいる。 はないるいるいるいる。 はないるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいる	小水準である。 おおおお 一 で 業とた費 は 一 で またで またで 大きな で で またで 大きな で で またで で またで で またで で で で で で で で で で で	意識が高高レー での	していが 上 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で	いると考えられないたと考えられないたと考えられないたと考えられないたと考えられない。 「「「なった」」「「「なった」」であった外のには、「ないないが、「いれているないが、「いれているないが、「ないないがいましている。」である。「ないように、するである。」であるため、犯罪するため、犯罪ないない。	である。  である。  である。  である。  である。  では、これる。  である。  では、これる。  では、これるる。  では、これるる。 では、これるる。  では、これるる。  では、これるる。  では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 では、これるる。 で	あわないようにすいても設置を行った場所として定着さいこのながった。  用催し実施しているを図る。また、防がでは悪と協議しなかがらよったといっても、大きないでは、は、ないでは、ないでは、ないでは、は、ないでは、は、これは、ないでは、は、ないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	た。せてき る。 普及と設 検 反意 で を を を を を を を を を を を を を を を を を を

・消費生活センターでの相談体制の充実と正しい消費者知識の習得や消費生活に関するトラブルを防止するため出前講座や啓発活動強化を今後も続ける必要がある。
・「くらしのかわら版」を発行し、消費者被害情報を瞬時に発信し被害防止及び消費者の意識向上の繋げることが望ましい。

③消費生活対策の推進

 市民が消費者被害にあわないようにするため、随時「くらしのかわら版」を発行し、 市民に最新情報を発信し被害拡大を抑制しながら、高齢者に対してはいろんな角度から啓発活動を実施する。
 ・消費生活センターが今まで以上に相談しやすい体制を作るとともに、出前講座を

積極的に行い、身近な相談センターになるよう努める。